令和８年度京都市産業構造分析調査業務の受託候補者選定に係る提案内容評価基準

１　評価基準

区分	評価事項	項目 審査点 （満点）	項目 加重点	項目 評価点 （満点）
提案内容	仕様書の内容を的確に踏まえ、事業目的を理解したうえで、本市の産業政策に対して、最大限の効果を上げる提案となっているか。	５	３	１５
	産業政策に関する豊富な知識・経験を有し、今後の施策展開に資する的確な分析が期待できるか。	５	３	１５
	産業構造やバリューチェーン等の調査結果に基づき、論点が客観的かつ明瞭に整理された資料作成や政策立案が期待できるか。	５	３	１５
	仕様書に定める内容以外の効果的な追加提案はあるか。	５	２	１０
運営力	業務を安定的に実施することができる実施体制が整っているか。	５	２	１０
	運営計画・手法が妥当であり、実施可能なスケジュールとなっているか。	５	２	１０
業務実績	本業務に類似又は関連する業務を受託又は自ら実施した実績がある等、本業務を完遂させることが見込めるか。	５	２	１０
市内貢献	本市区域内に本店又は主たる事務所を有するかどうか。 ※　該当する場合は５点	５	－	５
社会的 課題解決	「これからの１０００年を紡ぐ企業認定」や「ＫＥＳ」、「ＩＳＯ１４００１」等の環境認証を取得しているか。または「障害者法定雇用率」を達成しているか。	５	－	５
見積額	（契約金額の上限－自社の見積額）／（契約金額の上限－提案者のうち最低見積額）×満点（５点） ※　小数点第１位は四捨五入	５	－	５
合　計　点				１００

２　評価・採点方法

京都市が、１００点を満点として、企画提案評価基準に基づき評価・採点する。

⑴　項目審査点の考え方

評価対象の各項目を下記６段階で審査する。

審査	項目審査点
優れている。	５点
やや優れている。	４点
普通である。	３点
やや劣っている。	２点
劣っている。	１点
本市の要求する内容がない	０点

⑵　項目加重点の考え方

評価項目の重要度の高いものや提案内容に差が出やすい項目に対して、項目加重点を設定している。計算は以下の式により行う。

項目審査点×項目加重点

⑶　項目加点の考え方

「市内貢献」及び「社会的課題解決」の項目については、基準を満たしている場合に５点を加点する。